

アル・アクサ洪水第764日目：イスラエル軍報道官、レバノン南部住民に「緊急警告」を発表

Palestine Chronicle, 2025年11月6日、脇浜義明訳 *脚注はすべて訳注



ガザ当局がイスラエルからパレスチナ人の遺体を受け取る。(Photo: via QNN)

主要事項

- *イスラエル軍は停戦合意違反をどんどん続け、ガザ市東部の住宅ビルを次々と破壊した。
- *昨日、アル・カッサム旅団は、イスラエル人捕虜の遺体を回収するとき、イスラエル軍を欺いたビデオを公開した。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者68,875人、負傷者170,679人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月7日 12:26am

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍が西岸地区ジェニンの南にある町カバティヤを襲ったと報じた。

*イエディオト・アハロト：イスラエルは、ガザの将来とガザの非武装化に関して、書面による合意と国連安保理の決議案の枠組みを求めた。

11月6日 6:52pm

*パレスチナ・クロニクル：ヒンド・ラジャブ財団は、2008～2009年にイスラエルがガザで行った「鑄造された鉛」作戦で犯した戦争犯罪に関して、エフド・オルメルト元首相の捜査と逮捕を求める刑事告発をドイツで行った。

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル警察はイスラエル軍検察庁の事務所に捜索に入り、書類を押収した。

11月6日 6:37 pm

*パレスチナ・クロニクル：レバノンのヒズボラは、国民統合、レバノン主権の擁護、レバノン国内安定、そして「占領と侵略に抵抗する正当な権利」へのコミットメントを改めて表明する公開書簡を発表した。

11月6日 6:36 pm

*レバノン保健省：今日早朝、南レバノンのトゥーラへのイスラエルの空爆で、1人が死亡し、8人が負傷した。

*アル・マヤディーン紙：イスラエル軍機が南レバノンのティルス近くのアイタ・アル・ジャバルを2回空爆した。

*アル・マヤディーン紙：イスラエル軍は、南レバノンのザウタル・アッシャルキヤの町に対し、新たなに爆撃を行うという脅迫を行った。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は、この数週間に、武器密輸の試みをドローンを使って阻止したと発表したが、誰が密輸に関与したかなどを明らかにしなかった。

11月6日 6:17 pm

*ネタニヤフ首相府：ネタニヤフ首相は、必要に応じて、イスラエルはガザに留まってハマスの武装解除を強制し、ガザ回廊の軍事化を防ぐと述べた。

11月6日 3:01 pm

*イスラエル軍：イスラエル軍報道官は、南レバノンの住民に対し、まもなく緊急警告を発令する、詳細は追って通知すると告知した。

11月6日 2:59 pm

*ニュースのまとめ

・瓦礫崩壊：ガザ市民防衛団は、ガザ市東部アッダラジ地区で半壊建物の崩壊で、パレスチナ人男性が1人が死亡したと報告した。

・1万人以上が瓦礫の下：行方不明者に関する委員会は、1万人以上が瓦礫の下に埋まったままだと発表した。委員会は、遺体発掘と身元確認に必要な機材と専門チームの派遣を世界に要請した。

・深刻な物資不足：アル・ジャジーラ特派員はガザ市のマーケットの状況取材し、生活必需品の不足を報道した。また、搬入される援助物資は依然として少なく、住民のニーズを満たす量ではない。

11月6日 12:21 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル人は、プロパガンダ屋を雇って指示をして歴史記録を改ざんさせ、ガザ・ジェノサイドの証拠を消し去ろうと躍起になっている。

*ガザ市民防衛団：ガザ市のアッダラジ地区で住宅ビルが倒壊して住民が下敷きになり、数人が行方不明になっている。

11月6日 12:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍が破壊攻撃を続ける中で、ブレイジ難民キャンプ東部で薪拾いをしていたパレスチナ人男性が死亡した。UMRWA は UNRWA 施設に広範な被害が出ていると発表した。

11月6日 11:53 am

*パレスチナ・クロニクル：昨晚のイスラエル軍の西岸地区襲撃で、10代の少年と80歳の女性が死亡し、そのほか広範囲にわたる侵入、逮捕が展開され、さらに入植者によるパレスチナ人の不動産や農民への襲撃の嵐があった。

*ガザ行方不明者民族委員会：行方不明者委員会は、イスラエル軍の攻撃で1万人以上のパレスチナ人が瓦礫の下に埋められていると発表した。委員会は国際社会に対し、遺体捜索と収容のために、専門家チームと重機をガザに派遣するように求めた。

*イスラエル・メディア：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は、ヨアブ・カツ国防大臣がイスラエルとエジプトの間の国境地帯を立ち入り禁止軍事地区にすると決定したことを歓迎すると言った。

11月6日 11:37 am

*パレスチナ・クロニクル：米国は、ガザ回廊の統治と非武装化を目的とした暫定統治機関「和平評議会」、資金提供諸国による復興メカニズム、そして2年間の国際安定化部隊の設置を提案する国連決議案を提起した。

11月6日 10:50 am

*PA 保健省：自治政府保健省の発表によれば、ジェニンの西方の町アル・ヤムーンでパレスチナ人少年がイスラエル軍によって射殺され、遺体も持ち去られた。

*チャンネル12：昨夜イスラエルが受け取った遺体は外国人労働者のものだった。この遺体は、カッサム旅団がアッシュジャイヤ地区で発見して回収して、イスラエルへ引き渡すと発表していたものだった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、今朝、ガザ市東部で空爆と建物破壊を行った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は西岸地区のカルキリヤ、ラマッラー、ヘブロン地域（ベイト・リマ、デイル・ガッサネ、ハルフルなど）を夜間襲撃した。

*国連米国代表部：リンダ・トーマス・グリーンフィールド米国国連大使は、ガザに関する決議案への支持を取り付けるために、安保理事会メンバーとカタル、エジプト、サウジアラビア、トルコ、アラブ首長国連邦などの地域仲介者と会談した。

*ガザ保健省：昨日イスラエルから返還されたパレスチナ人囚人の遺体の中には腐敗が進んだものや頭部のないものがあり、身元確認が困難である。

11月6日 12:35am

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、イスラエルのガザ攻撃で死亡したイスラエル人捕虜の遺体を捜索して回収する作業のとき、イスラエル軍を欺いたビデオを、水曜日に、公開した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍はまたもや停戦違反を行い、ガザ市東部のいくつかの住宅ビルを破壊したと報じた。

11月5日 11:21pm

*パレスチナ・クロニクル：過去2年間にわたるイスラエルのガザに対するジェノサイド戦争は、米政府だけの外交問題にとどまらなかった。それは米国全土、特に若いアメリカ人やニューヨークのような都市に集中する多民族の労働者階級の政治意識を変容させた¹。[ロマーナ・ルベオの小論](#)を読みたい。

11月5日 11:20pm

*アル・ジャジーラ：イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相府は、イスラエルがガザ地区で拘束されていた捕虜一人の遺体を国際赤十字委員会を通じて受け取ったと発表した。

*イスラエル軍：2014年8月にハマスに捕らえられたギヴァティ旅団の将校ハダル・ゴルディンの遺体がラファのトンネル内にハマス戦闘員と一緒にいたことを確認する情報はない。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラの特派員は、アル・カッサム旅団がガザでイスラエル人捕虜の遺体を国際赤十字委員会に引き渡したと報じた。

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省で遺体管理を担当する委員会の責任者はアル・ジャジーラに対し、今日受け取った遺体の中には頭部のない遺体があり、他の遺体もひどく腐敗していて、身元確認は極めて困難であると述べた。

11月5日 8:25pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、ニューヨーク市で開催された「グラマー・ウーマン・オブ・ザ・イヤー2025」授賞式で、人気者の子供向け教育的エンターテイナーのミズ・レイチェルは、受賞スピーチの中で封鎖されたガザの子どもたちに敬意を表した。

11月5日 8:17pm

*パレスチナ・クロニクル：国連は昨日、イスラエルによる攻撃が続く中、先月食糧配給が再開されて以来、約100万人が食糧支援を配給したと発表した。

11月5日 8:16pm

*アル・ジャジーラ：イスラエルの反入植地団体「ピース・ナウ」は、住宅省がラマッラー南部の入植地に数百戸の住宅からなる新たな入植地地区を建設するための2件の入札を発表したと述べた。

¹ ニューヨーク市で始めてイスラムの進歩的市長が誕生した要因の一つとして民衆のガザのパレスチナ人支援運動が挙げられる。イスラエルはこれに激怒して、ニューヨークのユダヤ人市民に、イスラエルへ移住してこいと呼びかけた。

11月5日 6:53pm

パレスチナ・クロニクル：『インターセプト』の報道によれば、YouTube は、主要なパレスチナ人権団体3つのアカウントと削除し、さらにガザと西岸地区におけるイスラエルの戦争犯罪を記録した70本以上の動画を削除した。

アル・ジャジーラ：イスラエルのガザ攻撃が始まった頃、ルバ・ムサラムは5年生の医学生で、アル・アクサ殉教者病院で看護の基本を実地研修する予定だった。しかし、医療スタッフが死亡、負傷、疲弊するために、彼女は研修医の役割を担うことになった。

*アル・ジャジーラ：アル・カッサム旅団は、イスラエル軍が無人機を使って遺体回収作業を監視し、そのあとで、停戦にもかかわらず、現場を攻撃したと述べた。旅団は、イスラエルは撮影した映像を意図的に操作して、偽情報を流したと言った。旅団は、アッシュジャイヤ地区で回収したイスラエル人の遺体を地元時間午後9時に引き渡すと発表した。